



銀河の森天文台 2024年3月みどころ天体情報

3月の星空(15日 20:00頃)



AstroArts StellaNavigator

M82(銀河)



おおぐま座に位置する銀河で、1774年にヨハン・ボーデによって、M81と同時に発見されました。非常に星形成が活発な銀河（スターバースト銀河）です。

細長い形から、葉巻銀河という愛称があります。りくり望遠鏡では、葉巻のような細長い光芒に、暗黒星雲のくびれが入った姿を見ることができます。

距離：約1150万光年

イベント・天文現象

3月

- 1(金) 土星が合
- 8(金)~24(日) 2023年度銀河の森天文台写真展
- 18(月) 海王星が合、月面X
- 20(水) 春分
- 25(月) 水星が東方最大離角

4月

- 11(木) 水星が内合
- 16(火) 月面X
- 24(水)~5/6(月) 春の大三角と天体観望会

月

	出	没
4日 ●	下弦 01:18	09:48
10日 ●	新月 05:48	17:15
17日 ●	上弦 09:18	01:05
25日 ●	満月 17:39	05:22

天文台から月を見ることができるのは13~27日頃、望遠鏡での見頃は上弦前後です。

距離：約38万km

M81(銀河)

おおぐま座に位置する銀河で、1774年にヨハン・ボーデによって発見されたことから、ボーデの銀河と呼ばれています。

りくり望遠鏡ではうっすらと渦巻く腕を、また15cm双眼鏡ではM81とM82を一度に見ることが出来ます。

距離：約1180万光年

シリウス(重星)

おおいぬ座のシリウスは夜空に輝く恒星の中で一番明るい星です。シリウスは実視連星で、気流が安定した夜には伴星のシリウスBを見ることが出来ます。天文台ではシリウスBチャレンジを行っていますので是非ご参加下さい。

距離：約8.6光年

開館情報

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

M3(球状星団)

明るい見事な球状星団でうしかい座のアルクトゥールスとりょうけん座のゴル・カロリの中間あたりに位置しています。密集度が高いため、双眼鏡では恒星と区別がつきにくいかもしれません。

距離：約3万3900光年

M37(散開星団)

ぎょしゃ座にある明るい3つの散開星団のひとつでその中でも星の密集度が高く、非常に見ごたえのある星団です。りくり望遠鏡では、視野一面に星々が広がる様子を見ることができます。

距離：約4400光年

その他おすすめ

- M1 (超新星残骸)
- M41 (散開星団)
- M44 (散開星団)
- M45 (散開星団)
- M67 (散開星団)
- NGC2392 (惑星状星雲)
- かに座イオタ星(重星)

4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

開館時間

- 14:00~22:30 (4月~9月)
- 13:00~21:30 (10月~3月)

休館日